

# 「子どもの声・気持ちをきかせてください！」 2020年春・緊急子どもアンケート結果（速報）

2020年3月27日

公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン



※設問 3~6 のすべての回答について、R 言語のパッケージ「RMeCab」「wordcloud2」用いてワードクラウドを作成。

## 1. はじめに

現在、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、子どもにも大人にもその影響が広がっています。全国一斉休校要請を含め、さまざまな対応策がとられていますが、その状況を子どもたちがどのように感じているかは、十分に明らかにされているとは言えません。

一方、自分たちに関わることについて意見を聴かれることは子どもの権利条約でも規定している大切な子どもの権利の一つです。

そこで、セーブ・ザ・チルドレンは、小学生から18歳くらいまでの子どもたちを対象とした、緊急アンケートを実施しました。各地で子どもたちがいま何を考え、これからの学校の再開や進級・進学、また卒業後の生活についてどのように感じているのかを明らかにし、社会や政治に向けて発信します。

## 2. アンケート調査概要

添付資料の通り、質問内容は下記6点

### <質問内容>

- ① あなたは何年生ですか？（当てはまらない場合、「その他」に年齢を書いてください。）
- ② 住んでいる都道府県を教えてください。
- ③ あなたは、学校が休みになってから、昼間どこで・だれと・何をして過ごしていますか？（いくつでも）
- ④ 学校が休みになってから、何かこまっていること、心配なことや気になっていることがあれば教えてください。（自分のこと、家族や友だち、まわりのことなどなんでもOK）
- ⑤ 学校がはじまるときや、就職・進学など新生活がはじまる前に、大人（家族や先生、地域の人など）や社会、政府にしてほしいことがあれば教えてください。
- ⑥ そのほか、どんなことでも思っていることを教えてください。

### <調査対象>

全国各地の小学生以上の子ども（18歳くらいまで）

### <配布方法>

- ・郵送：  
セーブ・ザ・チルドレンの活動でつながった岩手・宮城・福島・熊本県の子どもたちへ直接送付  
佐賀県放課後児童クラブ連絡会、いわき市学童保育連絡協議会に配布を依頼
- ・インターネット：  
セーブ・ザ・チルドレンのホームページ、Facebook、Twitter  
児童健全育成推進財団、岡山県学童保育連絡協議会など協力団体のSNS・メール等を通じ周知を依頼

**<回収方法>**

- ・ 所定の web フォームへの入力
- ・ 印刷したアンケートをセーブ・ザ・チルドレンに直接郵送・FAX・メールまたは協力団体・協力学童を通じて提出

**<回収期間>** 2020年3月17日（火）～3月22日（日）

**<有効回答数>** 961件（海外居住者以外の、小学生以上大学1年生までの回答）

回答方法	回答数	割合
WEB	547	56.9%
郵便	297	30.9%
FAX	85	8.8%
メール	32	3.3%
計	961	100.0%

**<実施体制>**

主催：公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

協力：広げよう！子どもの権利条約キャンペーン

**<設計・集計・分析にあたっての留意点・調査の制約>**

- ・ 子どもたちが現在の状態・気持ち等をそのまま記述できるよう、選択式ではなく自由回答式を採用した。紹介した自由回答は原文のままだが、明らかな誤字・脱字はセーブ・ザ・チルドレンが修正した。
- ・ 調査票の形式・配布先・回収方法が限定されているため、回答者の属性には偏りがある。なお、webフォームによる入力の場合、保護者が入力を手伝ったと見られる回答もあった。
- ・ 自由回答のカテゴリーは、回答内容や件数をふまえ子どもの権利の観点から重要であると思われる内容を設定した。
- ・ カテゴリー分類は、回答が記載されていた設問によらずに行ったため、大カテゴリーと設問は対応しない。例えば、設問4以外に心配なことが書かれていた場合でも、その回答を「困っていること・心配なこと・気になっていること」に分類した。また、1件の回答から複数のカテゴリーに分類した場合がある。
- ・ 各カテゴリーに記載する自由回答は、なるべく多様な年齢と居住地、視点の入った回答が記載されるように選択した。

### 3. アンケート結果

<設問ごとの回答数> (空欄を除く)

設問	回答数	割合
1. あなたは何年生ですか？(あてはまらないときは、「その他」に年齢を書いてください)	961	100.0%
2. 住んでいる都道府県を教えてください。	955	99.4%
3. あなたは、学校が休みになってから、昼間どこで・だれと・なにをしてすごしていますか？(いくつでも)	955	99.4%
4. 学校が休みになってから、何かこまっていること、心配なことや気になっていることがあれば教えてください。(自分のこと、家族(かぞく)や友だち、まわりのことなどなんでもOK)	882	91.8%
5. 学校がはじまるときや、就職・進学などあたらしい生活がはじまる前に、おとな(家族や先生、地域の人など)や社会、政府にしてほしいことがあれば教えてください。	781	81.4%
6. そのほか、どんなことでも思っていることを教えてください。	708	73.7%

#### <基本情報>

学年・年齢	回答数	割合
小1	157	16.3%
小2	156	16.2%
小3	128	13.3%
小4	91	9.5%
小5	59	6.1%
小6	85	8.8%
中1	61	6.3%
中2	26	2.7%
中3	66	6.9%
15歳	1	0.1%
高1	46	4.8%
高2	46	4.8%
高3	31	3.2%
18歳	2	0.2%
大学1年	2	0.2%
一浪	1	0.1%

その他	3	0.3%
計	961	100.0%

その他内訳：「小2、中2、高2」1件、「小1・高1」1件、「小学1～3年生」1件

都道府県	回答数	割合
北海道	31	3.2%
青森県	1	0.1%
岩手県	40	4.2%
宮城県	73	7.6%
秋田県	-	-
山形県	-	-
福島県	259	27.0%
茨城県	10	1.0%
栃木県	1	0.1%
群馬県	2	0.2%
埼玉県	39	4.1%
千葉県	20	2.1%
東京都	103	10.7%

神奈川県	61	6.3%
新潟県	6	0.6%
富山県	-	-
石川県	1	0.1%
福井県	3	0.3%
山梨県	1	0.1%
長野県	26	2.7%
岐阜県	1	0.1%
静岡県	3	0.3%
愛知県	14	1.5%
三重県	-	-
滋賀県	5	0.5%
京都府	3	0.3%
大阪府	26	2.7%
兵庫県	16	1.7%
奈良県	1	0.1%
和歌山県	1	0.1%
鳥取県	-	-
島根県	-	-
岡山県	42	4.4%
広島県	7	0.7%
山口県	1	0.1%

徳島県	-	-
香川県	-	-
愛媛県	-	-
高知県	2	0.2%
福岡県	7	0.7%
佐賀県	108	11.2%
長崎県	1	0.1%
熊本県	15	1.6%
大分県	1	0.1%
宮崎県	20	2.1%
鹿児島県	2	0.2%
沖縄県	-	-
日本	1	0.1%
内緒	1	0.1%
無回答	6	0.6%
計	961	100.0%

## &lt;自由回答&gt;

・自由回答には様々な回答が寄せられたが、速報版発表に際し、回答内容や件数をふまえ子どもの権利の観点から重要であると思われる内容を大カテゴリー・小カテゴリーとして設定した。

大カテゴリー	小カテゴリー	回答数	割合
日中の 過ごし方	一人で過ごしている	134	13.9%
	家に子どもしかいない	18	1.9%
	やることがない（ひま）	91	9.5%
困っていること ・ 心配なこと ・ 気になって いること	人と会いたい	198	20.6%
	出かけたい	294	30.6%
	体験が失われた	65	6.8%
	生活習慣のみだれ	27	2.8%
	体力の低下	49	5.1%
	勉強不足・学力低下	147	15.3%
	保護者の生活状況	21	2.2%
	体調（り患）・感染拡大への心配	174	18.1%
	その他気持ち	61	6.3%
学校再開など コロナ対応政策に 関する要望	卒業式・入学式等のあり方	24	2.5%
	学校の再開を求めるもの	50	5.2%
	学びの保障を求める声	50	5.2%
	学校生活のあり方	164	17.1%
	情報提供の不足	97	10.1%
	感染症対応全般に対するその他の要望	301	31.3%
今の状況をポジティブ・前向きにとらえている		39	4.1%

## &lt;大カテゴリー・小カテゴリーごとの子どもたちの声&gt;

## 日中の過ごし方

大カテゴリー	小カテゴリー	回答数	割合
日中の 過ごし方	一人で過ごしている時間がある	134	13.9%
	家に子どもだけで過ごす時間がある	18	1.9%
	ひま、退屈、つまらないと感じている	91	9.5%

➤ **一人で過ごす時間がある子どもたち** 134件 (13.9%)

※小1-3年生 12件、小4-6年生 33件、中学生 43件、高校生世代 45件

- ・家でずばん、犬と一緒にいてくれる。母ちゃんが帰ってくるまでひますぎる（小4・大阪府）
- ・一人でお留守番しているときに、ゲームをしても楽しくない。退屈。（小4・東京都）
- ・家で1人でゲームをしたり、卒業になるまでカレンダーに×をつけて卒業の日を待って過ごしていた。（小6・宮城県）
- ・ぼっちで動画を見ています（中1・東京都）
- ・ひとりで家にいる（中3・茨城県）
- ・家で一人でごろごろしてスマホしてます。（高1・北海道）
- ・自宅1人携帯と課題に向き合っています（高1・千葉県）
- ・自宅 1人 勉強 部活の作業 インターネットなど（高2・和歌山県）

➤ **家に子どもだけで過ごす時間がある子どもたち** 18件 (1.9%)

※小1-3年生 7件、小4-6年生 8件、中高生 3件

- ・お兄ちゃんと一緒に留守番が怖い（小2・神奈川県）
- ・お母さんが仕事に行くので、6時まで子どもだけで留守番をしているので、怖い（小5・埼玉県）
- ・月曜日から金曜日はお母さん達は仕事でいないので、家に泥棒が来たりなど事件がおきないようにしてほしい。（小6・宮城県）
- ・妹と家で留守番をしています。勉強もあまり手につかず、どちらかという遊んでいたりゴロゴロしていることが多いです。（中3・佐賀県）

➤ **ひま、退屈、つまらないと感じている子どもたち** 91件 (9.5%)

- ・家の生活はもう飽きました。図書館も閉まって、家でやることがなかった。学校の本を貸してほしかった。楽しみにしていた行事が全部なくなって、毎日退屈だった。（小1・大阪府）
- ・ひまです。どうすれば友達と遊べるか、分からない。（小4・大阪府）
- ・毎日がひまで退屈です。（小5・佐賀県）

- ・すごく暇だからどうすればいいか困る。(小6・北海道)
- ・することがない(中2・佐賀県)
- ・とにかく暇で仕方がない(高1・宮城県)
- ・暇すぎる。(高2・東京都)

### 困っていること・心配なこと・気になっていること

大カテゴリー	小カテゴリー	回答数	割合
困っていること 心配なこと 気になっていること	人と会えない・会いたい	198	20.6%
	日常生活が送れていない・外出できない	294	30.6%
	非日常の特別な体験が失われた	65	6.8%
	生活習慣のみだれ	27	2.8%
	運動不足・体力の低下	49	5.1%
	勉強ができない、学力の低下など学びに関わるもの	147	15.3%
	保護者の生活状況に対するもの	21	2.2%
	体調(り患)・感染拡大への心配・懸念	174	18.1%
	その他困りごと・心配なこと	61	6.3%

#### ➤ 人に会えない・会いたい 198件(20.6%)

- ・みんなといつ会えるのか心配です(小1・兵庫県)
- ・友だちがこいしい。(小3・福島県)
- ・学童に通っていない友達と学校がないから会えなくて悲しい。(小4・福島県)
- ・月に1度でもいいから友達と遊べる機会が欲しい。(小6・千葉県)
- ・卒業にも関わらず、友達と会えないことがさみしい(小6・高知県)
- ・友達に会えなくて寂しい休校なんて楽しくない楽しかったクラスがこんな形で終わるのがやだ(中1・佐賀県)
- ・家が遠い友達や先生と会えないこと(中2・北海道)
- ・卒業シーズンに友達と会えなくなり寂しい気持ちでいっぱいです。(中3・長野県)
- ・友達と話す機会が減ってしまった(高1・神奈川県)
- ・友達や先生と会えなくて寂しいです。(高2・埼玉県)

#### ➤ 日常生活が送れていない・外出できない 294件(30.6%)

- ・学校での預かりがあっても、お友達と遠く離れて座り、ランチも一人で黙々と食べ、話したらダ

- ・メ、一緒に遊んだらダメ、はとてもつらいといっていました。(小1・東京都)
- ・外に出られないためストレスが溜まっている。テレビ、ゲーム以外やることがない(小1・神奈川県)
- ・毎日学童が疲れる。(小1・福島県)
- ・給食がない(小2・東京都)
- ・ともだちと遊びたいけど遊んでいいのかわからない。お母さんが仕事の時家にいない。(小2・兵庫県)
- ・友達と遊びたい。習い事に行きたい。(小2・福岡県)
- ・学校すきなのに行けないから、モヤモヤする。何もしたくなくなる。スイミングと体操教室も休みになって、友達にあえなくてさびしい。(小3・大阪府)
- ・ともだちといっしょにぜんりよくであそびたい。(小3・神奈川県)
- ・ストレスがたまらないか心配。体力が落ちないか心配。外で遊んでいるときに、遊んでいることを怒られないか心配。学校の友達や先生に会えなくてさみしい。図書館などで本が借りられなくて困っている。(小3・東京都)
- ・図書館が閉まっていて、本が借りられなくて困る(小3・栃木県)
- ・外に遊びにいけないので、つまらないです。校庭を開放してほしいです(小3・広島県)
- ・クラスや学年の友だちとドッチボールで遊べないのがさびしい(小4・埼玉県)
- ・外に出て遊ぶとお年寄りに怒られる。(小6・東京都)
- ・学校を休校にして欲しくなかった 暇だった 最悪だった学校の先生もこの休校がいきなりで、全く賛成でないようでした(小6・長野県)
- ・長い間楽しみにしていた部活動が全て無くなってしまい、家にいてもすることがなく、友達ともあまり会えないのですごく疲れています。(中1・神奈川県)
- ・うちは親が友達と直接会うことは極力しないように言われているが普通に遊んでいる子がいて、それをインスタとかで見ると学校が始まったら遊べた子たちだけ仲良くなって自分が孤独を感じるのじゃ無いかと不安。私の家族のように「感染を止めるためには収束するまで外出自粛」に賛成している家族も多いと思う。(中1・神奈川県)
- ・コロナが出ていないのに休校がいやだ。勉強や部活が、学校が再開されてからついていけるか心配。生活リズムがくずれて心配(中1・岡山県)
- ・どうしようないことであったが、いきなり「休み」と言われ、何の予定もなく暇となり、外にも中々遊びに行けず、それを30日近くやれ、となって完全に人生の貴重な時間を潰されてる(中2・神奈川県)
- ・「外で子供が遊んでいる」というクレームが学校に入っているらしい。だが、少なくとも私は家に籠ることは辛い。公園で遊ぶくらい許して欲しいと思う。(中2・大阪府)
- ・お昼ご飯どうするか(中3・長野県)
- ・インスタで遊んでる様子を見て、私も遊びに行きたいけど、大丈夫なのか心配(中3・東京都)

- ・子供達だけで集まって、少し話し込んでいるだけで、パトロールの方に注意され、結局 自宅で過ごすしかない状況です。(中3・宮城県)
- ・病院に行きづらくなった。(高1・岩手県)
- ・せっかくだから本を読もうと思っても、図書館が全て閉館しているので本が借りられない。身体を動かしたいと思っても、区の体育館は閉鎖され、されていないところでも未成年は借りられないなど、使えるところが全くない。仕方ないのでお金のかかるボーリングなどに行くくらいしかなく、とにかく居場所がない。小学生は児童館があるが、中学・高校生はどこにも居場所がない。(高2・東京都)
- ・家族がずっといるストレス、バイトができないお金が無い、家にいたくない(高2・宮城県)

➤ **非日常の特別な体験が失われた** 65件 (6.8%)

- ・こんな形で6年生と別れなくなかった(小4・東京都)
- ・6年なので、卒業式の練習が、ほとんどできないまま、ぶっつけ本番で、卒業式をしないといけなくなった。卒業までのお別れスポーツ会や、国立天文台へのバスで行く社会科見学も、なくなってしまった。(小6・東京都)
- ・吹奏楽部のコンクールに向けての練習ができない。(中1・神奈川県)
- ・卒業式までの行事(三年生を送る会、スポーツ大会、クラスお別れ会など)がなくなって、寂しい(中3・神奈川県)
- ・卒業までの大事な時間を取られたのは残念。きちんと感謝を伝えられなかったから(中3・長野県)
- ・卒業式が完全な形でできなかったのが残念です。練習時間も取れず、合唱等もきちんと仕上がっていませんでした。後輩との最後の交流の場もなくなり、同級生や先生と話す時間も思うように取れませんでした。このまま高校の入学式まで遅れてしまうかもしれないと思うととても心配です。(中3・宮城県)
- ・担任の先生に感謝の手紙などを渡せず終わってしまったこと。(高1・愛知県)

➤ **生活習慣のみだれ** 27件 (2.8%)

- ・遊びに行きたいけど子供会のイベントなど無くなり、楽しみにしていたのに残念夜おそくまで起きてしまう生活リズムが違う(小2・宮城県)
- ・よるねむれない。(小2・佐賀県)
- ・よく昼寝をしてしまうので、生活リズムが崩れていくことが心配です。(小5・茨城県)
- ・生活リズムがくずれて心配(中1・岡山県)
- ・やる事がなく遅寝遅起になったりと生活リズムが崩れた。(高1・北海道)
- ・朝起きれるか(高2・福岡県)

- ・友達と会えないのでラインや電話で話ししていますが やはり朝学校に行く習慣があるため体内時計がおかしくなっています。(高2・大阪府)

➤ **運動不足・体力の低下** 49件 (5.1%)

- ・家だと体を動かすことが、あまりできない。(小2・東京都)
- ・外に出てあまり遊ばないので、運動不足になるのが心配です。(小3・神奈川県)
- ・学校が休みになって、体育がやれなくなったから、しっかり運動できるようにしたいです。(小4・福島県)
- ・運動不足で太ってしまう。(小6・宮城県)
- ・身体が鈍ってしまう。(中1・東京都)
- ・圧倒的運動不足。(中2・宮城県)
- ・ストレスがたまる。部活が停止になって、体力が落ちたり、技術が衰えそうで心配。なかなか時間をうまく使えず、生活習慣が乱れていくことが気になる。(高1・熊本県)
- ・部活ができないから運動したりない気がする。(高1・福島県)
- ・普通に外に遊びに行けなくなったし部活が出来なくて体力不足です(高2・岩手県)
- ・生活リズムが乱れて1日だるくてなにもできない、3食コンビニで飽きた、身体の調子が悪い、ラインでみんなイライラしてる気がしてだるい、(高2・北海道)

➤ **勉強ができない、学力の低下など学びに関わるもの** 147件 (15.3%)

- ・宿題をわからない時、どうしたらいいかわからない(小2・京都府)
- ・学校からの宿題が国語と算数ばかり(理科や社会もやりたい)。(小3・愛知県)
- ・宿題が多すぎる(小3・栃木県)
- ・3年生の終わらなかった勉強はどうなるの?(小3・茨城県)
- ・宿題が多いし、土日も宿題をするのか分からなくてこまります(小3・広島県)
- ・学力がだんだん下がっている。(小4・福島県)
- ・学校で五年のまだ教えてもらってない勉強がわからない。(小5・岡山県)
- ・勉強が追いつかなくなる(小6・東京都)
- ・いつもは学校の先生が勉強を教えてくれたり、中学校にむけての準備なども教えてくれるけど、中学校に行く6年生にとっては、これからの中学校生活が計画的に出来るのかが心配です。いつもは宿題が1日ごとに計画してあるけど、学校が休みでまとめて沢山出されて、まだ教えてもらってなくてわからない問題があるけれど、昼間はお母さん達がいないので教えてもらえなくて困っている。(小6・宮崎県)
- ・1ヶ月間勉強ができなくなってきている。(中1・宮城県)
- ・期末テストが出来なかったので成績が気になります。(中1・東京都)
- ・他の人はどんな家庭学習の方法をとっているのか。中学2年の復習を中心に家庭学習をしてい

- ・が、それが良いのかどうなのかわからなく不安を感じる。(中2・宮城県)
- ・親が勉強しないからイライラしている(中2・東京都)
- ・勉強をしなくなってしまった。(中3・長野県)
- ・勉強が捗らないこと(高1・愛知県)
- ・受験に向けた活動ができていない(高2・北海道)
- ・来年度は普通に学校生活を送れるのか心配。進路活動が始まるから気になっている。最近、頭が痛くなったりイライラしたり、ストレスだと実感している。リラックス方法を試したりして残りの休みを過ごしたい。(高2・岩手県)
- ・学校が休みになったことは集団感染を避けるためのいい判断だと思うが、外出自粛モードである今生徒が自宅でも何か学びたくなるきっかけを学校側は作る方がいいのではと思う。(高3・東京都)
- ・通っている学校によって課題や宿題の量がバラバラで義務教育の中学校や小学校などでも教育内容に差が出てしまうこと(高3・宮城県)
- ・受験。学校で自習したい。切実に勉強する環境が欲しい。学校に行きたい。授業を受けたい。(高3・北海道)

➤ **保護者の生活状況に対するもの** 21件 (2.2%)

- ・親が職場で新型コロナウイルスをもらわないか心配。(小1・青森県)
- ・お母さんが仕事休めないからつまらない(小2・宮城県)
- ・僕たちは休みでも、母や父が仕事してる(小2・愛知県)
- ・家で家族とぼーとしてる。じぶんもいらいら、家族とかママも仕事休みだからイライラしてる。お腹がすいてる(小4・東京都)
- ・お父さんもお母さんも仕事だから寂しくなる(小6・大阪府)
- ・パパのお仕事が少なくなったこと。(小6・宮城県)

➤ **体調(り患)や感染拡大への心配・懸念** 174件 (18.1%)

- ・コロナになったら死ぬのが怖い(小2・愛知県)
- ・コロナウイルスがきになって外に出る事が怖い(小2・宮崎県)
- ・マスクがみんなかっちゃってなくなっちゃうからこまっています。けどももっとこまっている人がいるのかな。(小3・福島県)
- ・コロナウイルスにかかって死んじゃう事がこわいです。日本が大変な事になっていてこわいです。(小4・神奈川県)
- ・あえないともだちがコロナウイルスにかからないかしんばい。(福島県・中1)
- ・もとから心配性なのもあって、病気と死への恐怖を感じています。(中2・千葉県)
- ・知り合いがコロナにかかってないか、心配(高3・神奈川県)

➤ **その他困りごと・心配なこと** 61件 (6.3%)

- ・コロナウイルスの中でデマがあるのでちゅういをしてほしいと思う。(小2・福島県)
- ・これから、社会がどうなるのか(小4・埼玉県)
- ・思春期を迎えている小中高生達がずっと閉じこもってる、という環境で、病んだり。引きこもりになってしまう。という恐れ。自分の家庭内では無いが、その他の家庭で虐待や、食の心配。(中1・東京都)
- ・これから学校始まるのに、休校決定時よりも感染人数が増えているので、本当に始まるのか否か。(中2・神奈川県)
- ・悪夢を見るようになった。(高1・東京都)
- ・ギガがなくなりそう。(高1・宮城県)
- ・コロナで休みになったときはうれしかったけど、1週間くらいでいつもよりだるくなってなにもできなくなって困ってる。試験の勉強とかもできなくて、不登校になったらどうしようってこわくなってる。どうやって学校モードに戻すのかわからない。この1ヶ月近く、突然不安になって泣いたりすることが多くてしんどい。病気かも。でも、みんな心のコロナにかかっているってラインでいっているから、みんなもそうなのかも。(高2・北海道)

**学校再開など新型コロナウイルス対応策に関する要望**

大カテゴリー	小カテゴリー	回答数	割合
学校再開など 新型コロナウイルス 対応政策に 関する要望	卒業式・入学式等のあり方	24	2.5%
	学校の再開を求めるもの	50	5.2%
	学びの保障を求める	50	5.2%
	学校生活のあり方	164	17.1%
	子どもへの情報提供の不足	97	10.1%
	感染症対応全般に対するその他の要望	301	31.3%

➤ **卒業式・入学式等のありかた** 24件 (2.5%)

- ・卒業式の6年生の様子を知りたかったな。ビデオとかあるといい。(小3・滋賀県)
- ・卒業式が縮小するならせめて同窓会をしてほしい。(小6・東京都)
- ・4月から学校に行きたいし、入学式とか修学旅行とか、楽しみにしている行事がなくなってほしくない(小6・岡山県)
- ・特に私たち卒業生は、友達との大切な残り少ない時間がいきなりゼロになってしまったので、その時間を返して欲しいです。いきなりこんなことになり、友達や先生との最後の時間も失われたのが

すごく残念ですが、いつかこの休みや、このことが笑い話に出来る日が来るのを待っています。早く今までのようにみんなが健康で怯えることなく生活できる社会に戻って欲しいです。（中3・長野県）

- ・一斉休校の対策は感染防止には適した対策だったかもしれませんが、卒業生の気持ちになって考えることもして欲しかったです。子どもよりも、大人(社会人の方)への対策をするべきだと思いました。（中3・長野県）

➤ **学校の再開を求めるもの** 50件 (5.2%)

- ・はやくがっこうにいきたい（小1・佐賀県）
- ・早くみんなと学校に行きたい（小2・愛知県）
- ・はやく学校をさいかいしてほしいです。（小3・福島県）
- ・早く普通に学校行って給食食べたい（小4・千葉県）
- ・学校が休みだから、日中が暇になる日があるから、学校が早く始まらないかなと思う（中1・佐賀県）
- ・早く学校が始まって欲しい（高1・岩手県）

➤ **学びの保障をもとめるもの** 50件 (5.2%)

- ・1日でもいいから、学校に行きたい。体育を特にみんなとしたい（小3・兵庫県）
- ・自宅でもパソコンでクラスの授業を受けられるようにしてほしい。給食を仕出しで取りに行けるようにして欲しかった。（小3・東京都）
- ・遅れた分の勉強を無料で教えて欲しい。（小6・宮城県）
- ・未学習単元の自主学習に必要な参考書購入費用の支援（中1・宮城県）
- ・臨時休校になった学校となっていない学校で、同学年の間に学力の差が生まれることに関して、何らかの策を講じてほしい。（中1・埼玉県）
- ・就学援助。できるだけ奨学金を多く頂きたい（高2・宮城県）
- ・国の判断によって子どもの大切な教育機会が失われるのに対して教育を補填するための策を国が出さないまま、急に教育が受けられなくなったことに、違和感と危機感をとても感じています。「急に言われても平日の日中、子どもを家でみれない」という保護者に対しては、休校要請を出した翌日に説明があり学童などが(応急的に)対応しています。しかし、子どもの教育機会が失われたことについては、国からの補填も説明も無いままで、また議論されている様子もないことは絶対におかしいことだと思います。子どもの権利を、子どものことを国は考えているのか心配です。学習機会の補填が(新規獲得のためのマーケティングや善意によって)無料公開された教材頼みなのも絶対におかしいと思います。国は、経済だけでなく国民の権利を守ることに對しても、もっと真摯に対応すべきだと思います。（高2・鹿児島県）

▶ **学校生活のありかた** 164件 (17.1%)

- ・おうちにずっといないといけないから、小さい子向けの家で楽しめるもの、事を提供してほしい。ネットビデオとかで授業出来たら良いな。(小2・兵庫県)
- ・大荷物がいやだ。迎えにきてほしい。(小3・東京都)
- ・友達としばらく会っていないので、学校が始まってから、友達とうまく付き合えるか心配。(小3・東京都) ・いきなり宿題を出さないでほしい(小3・熊本県)
- ・宿題をしていなくても怒らないで欲しいです。(小3・宮崎県)
- ・3学期にできなかった分の授業があったり、その分ギュウギュウ詰め授業になるのは困る。(小3・滋賀県)
- ・急にいっぱい宿題が出て大変だった。わからないところがあったらどうすればいいかわからなくて困ったのでなんとかしてください。(小4・長野県)
- ・遊ぶ時間を作ってほしい。いきなりこれまでたまった勉強をすると思うとしんどい。(小4・大阪府)
- ・新学期の授業は4年の復習から分かりやすくゆっくり教えて欲しい。夏休みがどうなるのか、短くなれば嬉しくない。(小4・兵庫県)
- ・通学路や学校を新型コロナウイルスに感染しないよう安全にしてほしい(小4・埼玉県)
- ・夏休み、冬休みが短くなる可能性があること。(小5・北海道)
- ・もっとコロナ対策を厳しくやって安全に学校に行けるようにしてほしい(小5・東京都)
- ・簡単にでも、前の学年の振り返りテストをしてほしいです。(小5・新潟県)
- ・学校でのけんこうかんさつ時にマスクをつけているかねつは、だいじょうぶかをきくことが大切なのかな。(小5・福島県)
- ・学校で授業が出来ない代わりに、インターネットで、友達や先生とビデオ交流の様なことができるの良いなと思っています。(小6・千葉県)
- ・今回の様な急な休校は止めてほしい。(小6・滋賀県)
- ・入学後、安心して通学や学校生活がおくれるように、いろんな援助を考えてほしい。(小6・高知県)
- ・友達との会話を支えてくれるサポーター、文房具や学校へのなにかを支給(中1・東京都)
- ・新学期の初めに、急に授業を始めるのではなく、1日猶予日を設けてほしい(中1・宮城県)
- ・学校が始まる前に、1日でも学校に行きたい。そしたら、その1日を、皆すっごく大切に過ごすことが出来ると思う。(小6・埼玉県)
- ・5月にある修学旅行がどうなるのか。(中2・宮城県)
- ・学校の始まる時間を遅くする(中3・東京都)
- ・授業の補充をするなら早めに決定、連絡してほしい。(中3・大阪府)
- ・休んだ分の授業などをどのように補填するつもりか教えて欲しいです(高1・鹿児島県)
- ・授業の穴を埋めるために土曜登校は納得できるが、夏休み返上はしないでほしい(高1・新潟県)

- ・ いっきに、やらなくてはいけないことを増やさないでほしい（例えば、部活動を長時間行う…など）（高2・岩手県）
- ・ コロナの臨時休校が終わった後、学校に行くためにいつも使っている電車に乗るのが怖い。あんな密閉された空間だともし誰かが感染していたら、自分も感染する確率が高くなる。（高1・兵庫県）
- ・ 授業の速さを速くし過ぎないで欲しい。（高1・北海道）
- ・ バイトに行けなくて今まで自分で払ってた学費や教科書代、定期代が払えません。（高2・宮城県）
- ・ こうした非常事態における zoom などによるオンライン授業体制の構築準備の必要性（高2・埼玉県）
- ・ まずは午前授業からとかにしてほしい。一気に頑張れない気がする。先生には個人面談してほしい。なんか学校こわいから。（高2・北海道）

▶ **子どもへの情報提供の不足** 97件（10.1%）

- ・ コロナはどこからきたのか子どもにも教えてほしい。（小1～小3・愛知県）
- ・ 次に同じようなことが起きた時には、突然でなく、そしてどうしても休校しなくてはならない理由をきちんと話してからにして欲しい。（小2・神奈川県）
- ・ コロナウイルスなどの新型ウイルスの授業（小3・埼玉県）
- ・ 手洗いうがいちゃんとやっているかが心配です。手洗いうがい、やり方のどう画みたいです。（小3・福島県）
- ・ 友だちのいもうとが小さい子だからかかったら心配。コロナウイルスはどれだけきんの強さ強いのかおしえてください。家族に老人がいるのでかかったらどうしたらいいですか。（小3・福島県）
- ・ なぜ休校になったのかきちんと教えてもらっていない。デンマークでは偉い人が子どもに向けてきちんと説明してくれたとお父さんが教えてくれた。日本でもしっかり話をしてほしい。（小5・東京都）
- ・ 色々なニュースがあり、正しいことがわかりにくいので今現在の正しい情報が知りたい（小5・東京都）
- ・ 政府に、いまコロナウイルスに感染している正確な人数を把握し、コロナウイルスの対策の方針を教えてください。（小5・神奈川県）
- ・ 急に決めて急に始めないで欲しい みんな戸惑ってるし、先生がすごいしんどそう。みんなどれだけ大変な思いをしたのか知ってますか？ そこまで決めてから行って欲しかった（小5・大阪府）
- ・ なぜこんなことになったのかわかるように説明してほしい（小6・北海道）
- ・ 休校を決断して下さったこと自体は良いことだと思いますが、あまりにも急で驚きました。今後も私たちの生活に関わるような大きな政策はなるべく前もって教えて頂けるとありがたいです。



(中3・宮城県)

- ・子供だからと言わないで、きちんと話を、きいてほしい。都合にあわせて大人扱い、子供扱いするのはやめてほしい。(高1・大阪府)
- ・失われた教育機会に見合っただけの成果(感染拡大をある程度防ぐこと)が得られたのか、専門家がしっかり調査して、教育機会が失われた子ども(私)にきちんと説明して欲しい。(高2・鹿児島県)
- ・現在社会はコロナウイルスによってどのような影響を受けたのかを生徒に正しく伝えること。(高3・東京都)

➤ **感染症対応全般に対するその他の要望** 301件 (31.3%)

- ・パパとママにおやすみをあげてほしい(小2・岩手県)
- ・トイレトペーパーなど不足しているものを何とかして欲しい(小3・長崎県)
- ・政府にはもっと危機感を持って国民の声に耳を傾けてほしい(小5・神奈川県)
- ・いろいろな人の気持ちをもっと考えた上で政治を行ってほしい(小5・京都府)
- ・急に休校が行われたら、こころの準備ができていないので慎重にしてほしい(小6・千葉県)
- ・消毒の徹底、マスクの配布(小6・宮城県)
- ・コロナでからかわれたり、いじめられたりしている人が、出てきたら即、注意していただきたいです(小6・宮城県)
- ・私の母は体が弱く、それでもなんとか私のためにがんばってくれています。そういう家庭の事をもっと考えてほしいです。(小6・宮城県)
- ・休みになったから給食費や高校生の授業料は返してください。(中2・佐賀県)
- ・危険度など数値化して状況を把握させて欲しい(高3・東京都)
- ・就職にはなんらかのサポートをして他の年度に比べて不利にならないようにしてほしい(高3・神奈川県)
- ・もうちょっと子供が息苦しくないような生活にして欲しい(中1・佐賀県)
- ・今は特にないけど、学校が始まったら困ることがあるかも知れない。こわい。(中1・神奈川県)
- ・休みの時の運動できるスペースや道具を準備して欲しい(中2・佐賀県)
- ・食料を無料で、配ってほしい(カップラーメン、お菓子)(中2・宮城県)
- ・大人が不安そうなところをできるだけ見せないで欲しい。(中2・神奈川県)
- ・本当に安全なのか危険じゃない状態なのかをちゃんと判断して欲しい判断が遅れるとそれだけ多くの人の命が危険になってしまうから専門家の人に多くの意見を求めてたりしてほしい(中3・東京都)
- ・社会や政府は4月から貧困世帯が増えないように考えてほしい。(中3・宮城県)
- ・金銭的な不安をなくしてほしい(中3・宮城県)

- ・政府に対して子供の意見を聞いて欲しい（中3・大阪府）
- ・コロナにかかった人の差別が起きないように対策を政府の方はして欲しい。（高2・福井県）
- ・いきなり休校にするのではなく、受け皿などを用意してからにしてほしかった。（高2・東京都）
- ・マスクが不足しているため、就職・進学する人にマスクを1箱ずつ配布してほしい。（18歳・宮城県）
- ・行事などは大切な事だが、今の現状大切な事は中止などをして、新型コロナの拡大を防ぐことがもっと大切な事だと思うので、延期や、中止などはためらわずしてもらいたい。（高3・東京都）
- ・税金をあげないで欲しい。（高3・宮城県）

### 現在の状況をポジティブ・前向きにとらえている回答 39件（4.1%）

- ・今こんなことになっていることが、いや。お父さんとたくさん過ごせた時間はたのしい。（小2・大阪府）
- ・不安になることもあるけれど、お父さんお母さんがちゃんと説明してくれます。友だちとも遊ぶことができます。前向きに過ごしたいです。（小3・新潟県）
- ・このお休みで嬉しいこともある。ある友達が毎日習い事で忙しかったので、それが休めるようになってみたいなので、心配しなくて良くなった。お家にずっといるので、集中していろんなことができます。新型コロナが早くおさまったらいいなと思う。（小3・滋賀県）
- ・この際にみんなの悲しい気持ちを明るく、元気にさせるチャンスは今だと思います。なので、政府や、地域の皆さん。そして、私達子供達が何か出来ることがあるのならば、楽しい事や、元気になれる事を出来ると良いなと思っています。（小6・千葉県）
- ・この休みは、日頃できない事に打ち込む良い機会となり有意義に過ごせています（中3・神奈川県）
- ・困ってない。むしろ、YouTubeでイケボをずっと聞けて私は幸せです。（中3・長野県）
- ・今まで夜3時間しか寝れないほど部活と勉強が忙しかったが、この休み期間で十分な睡眠時間を取ることができ体調が整った。まだ毎日勉強できたり私はこの休みはとてもいい期間だったと思う。（高2・福岡県）

### その他自由回答

- ・聴覚に障害があり、普段は読話による会話をしているので、マスクをしている人と会話することができません。しかし今はマスクの着用が当たり前になっていてマスクを外して欲しいと頼むことができないので、そのような人がいることをもっと知ってほしいです。どこに行っても誰もがマスクをしていて、私のような聴覚障害者はコミュニケーションを取れず、日々疎外感を感じています。人と気軽にコミュニケーションが取れないのがこんなに辛いことだと思いませんでした。（高2・埼玉県）
- ・僕は病気の治療で免疫力が落ちていて喘息もあるので、コロナウイルスにかかりたくないからどこへも行けないし友達と遊べないからヒマです。学校が始まって本当に大丈夫か心配です。僕はインフルエンザが学校で流行した時も1週間くらい学校を休みます。家にも勉強ができたりお友達や先生と会えるようにしてほしいです。（小4・岡山県）
- ・先生やクラスメートに虐められた場合に、自宅でも勉強を続けられるシステム、守って貰えるようお願いがいきます。（一浪・東京都）

#### <集計においてみられた学年ごとの印象>

##### ● 小学校低学年（1年～3年） 441件

家族と一緒にや放課後児童クラブ等で過ごしている傾向があるが、小学校高学年以上の兄弟のみと過ごしている子どももみられる。困っていることや気になっていることとしては、友だちと遊べないこと、自分や家族や友だちなど近い存在の人物が感染していないか、マスクや消毒液の不足を心配している様子がみられた。

##### ● 小学校高学年（4年～6年） 235件

自分で公園へ遊びに行ったり、家族と家で過ごしたり、兄弟姉妹で留守番をしているような子どももみられる。友だちと会えないこと、勉強がついていけるか、小学校の卒業式・中学校の開始について心配するような声が見られる。

##### ● 中学生 153件

自宅で勉強、趣味、インターネット、ゲーム、テレビなどをして過ごしている子どもが見られる。友だちとはなかなか会えていない様子。日常に行っていたことができない、運動不足・体力の低下を懸念する声もあった。勉強の取り戻し、部活動の再開についても心配している様子がうかがえる。卒業生はお別れが十分にできなかったことを惜しむ声もあった。

##### ● 高校生 123件

中学生以上に、インターネットや携帯電話、SNS等を駆使して過ごしている様子がうかがえる。友だちには会えないようだが、SNS等で連絡を取っている。一方、図書館が閉館しているなど中高生向けの居場所がない様子も見受けられる。社会の様子やニュース等にも敏感であり、今回の対策についてもそれぞれの意見を回答している子たちが比較的多いとみられる。

#### 4. セーブ・ザ・チルドレンの今後の活動予定

本アンケート結果は～3/22までに回収したものを速報値として公表した。3月末までに回収したものを含み、さらに詳細な分析等を経て4月中に全体版の報告書をホームページなどを通じて公表する予定である。また、本アンケート結果から明らかになったことを踏まえ、子どもの視点に立った感染症対策を進めるよう政府・国会議員・自治体等へ働きかけを行う。

本アンケートに回答された内容のうち、特にこころのケアに関する子どもたちの疑問や心配に関しては、精神保健医療組織に協力を依頼し、子ども向けの回答を作成しホームページやSNSで公開する。

**<セーブ・ザ・チルドレン概要>**

セーブ・ザ・チルドレンは、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現された世界を目指して活動する国際 NGO です。1919 年にイギリスで設立され、現在、世界 120 ヶ国で子ども支援活動を実施しています。日本では 1986 年にセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが設立され、国内外で活動を展開しています。 <http://www.savechildren.or.jp/>

**<新型コロナウイルス感染症に関連するセーブ・ザ・チルドレンの活動>**

**【動画】** 子どものこころのサポート 第 3 回 周りの大人へもサポートを (2020.03.13)

[https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc\\_activity.php?d=3186](https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=3186)

**【動画】** 子どものこころをサポート 第 2 回 見るポイント・聴くポイント (2020.03.11)

[https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc\\_activity.php?d=3181](https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=3181)

**【動画】** 子どものこころのサポート 第 1 回 反応・行動 (2020.03.10)

[https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc\\_activity.php?d=3179](https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=3179)

新型コロナウイルス感染症対応 全国一斉休校要請に伴う第 2 弾緊急対応策に対する緊急声明を、首相はじめ、関係省庁へ提出しました (2020.03.06)

[https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc\\_activity.php?d=3176](https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=3176)

子どもに関わるすべての方々へ「感染症対策下における子どもの安心・安全を高めるために」  
(2020.03.02)

[https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc\\_activity.php?d=3170](https://www.savechildren.or.jp/scjcms/sc_activity.php?d=3170)

**<お問い合わせ先>公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン** (担当：田代・松山・林)

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-8-4 山田ビル 4 階 セーブ・ザ・チルドレン 国内事業部

電話：03-6859-6869 (平日 9:00-17:00) FAX：03-6859-0069